

2018年3月22日

公認会計士試験
財務会計論 会計基準 早まくり条文別問題集
改正対応レジュメ

(平成30年第Ⅱ回(平成30年5月実施)短答式試験より対応)

「税効果会計に係る会計基準の一部改正」により、『公認会計士試験 財務会計論 会計基準 早まくり条文別問題集』につき、下記のとおり訂正事項がございます。

該当箇所については、書籍の内容をこちらのレジュメの文章に差し替えて参照くださいませようお願い申し上げます。

p.94・95 Q23……問題・解答ともに差替え

Q23

同一納税主体の繰延税金資産と繰延税金負債は、双方を相殺して表示する。

A23 ○ (「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」2)

p.95 A22……解答のみ差替え

A22 × (「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」2)

繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示する。

p.95 A24……解答のみ差替え

A24 × (「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」2)

異なる納税主体の繰延税金資産と繰延税金負債は、双方を相殺せずに表示する。

以上